

連絡先：自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 29 年 12 月 21 日

リコール届出番号	4 1 6 3	リコール開始日	平成 29 年 12 月 21 日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 取締役社長 多田野 宏一		問い合わせ先：品質安全部 TEL (087) 894-7550
不具合の部位（部品名）	制動装置(ブレーキキャリパ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ホイール・クレーンの制動装置において、ブレーキキャリパの製造が不適切なため、キャップの締付けトルクが低く、ブレーキを作動させる際の液圧でキャップが緩むことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、キャップ部のシール効果が低下して、ブレーキ液が漏れ、ブレーキ警告灯が点灯し、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ブレーキキャリパのキャップを、適切なトルクで締付ける。なお、ブレーキ液の漏れ、または、キャップに緩みが生じている場合は、Oリングを新品に交換する。		
不 具 合 件 数	7 件	事故の有無	0 件
発 見 の 動 機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：使用者を把握しており、周知の為の措置はとらない。</li> <li>・改善実施済車には、ステッカ(No, 4 1 6 3)を運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼り付けする。</li> </ul>		

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	UDS-T007	「GR-250N-3」	T007-0003 ～ T007-1618 平成25年5月29日～平成28年11月4日	1607 台	
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年5月29日～平成28年11月4日	(計 1607 台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。